

総研式打音検査装置

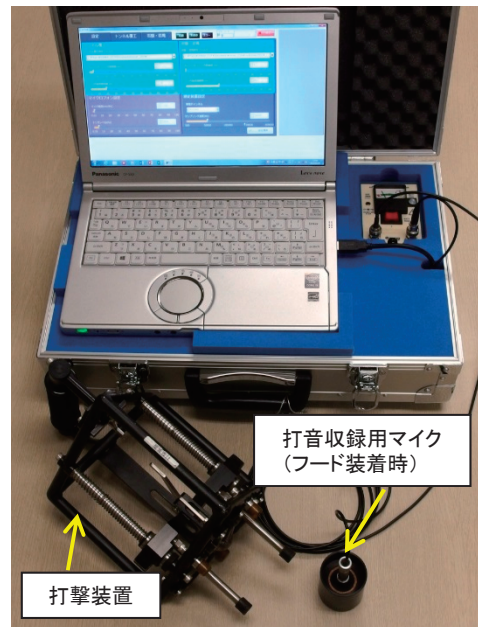
RTRI Type Hammering Test Device

【概要】

トンネル覆工コンクリートの空洞や亀裂の有無、岩盤斜面中の岩塊の安定性は、目視観察やハンマー打撃時の音等により定性的に判定されています。「総研式打音検査装置」では、専門的な知識がなくても打音装置により得られた音のデータを用いて、それらの判定を簡単に実施することができます。

【特徴】

- 打撃により対象物表面から放射される音をフード付きマイクで収録します。
- 収録した打撃音を解析し周波数と振幅の関係からトンネル覆工コンクリートの空洞や亀裂の有無、コンクリートの巻厚、岩盤斜面中の岩塊の安定性を定量的に評価できます。
- 従来方法（ハンマーでの打音検査）と同程度の時間で実施できます。
- 地質やコンクリートの専門知識を必要とせず、簡単に実施できます。
- 斜面などの足場の悪いところでも容易に持ち運ぶことができます。



総研式打音検査装置



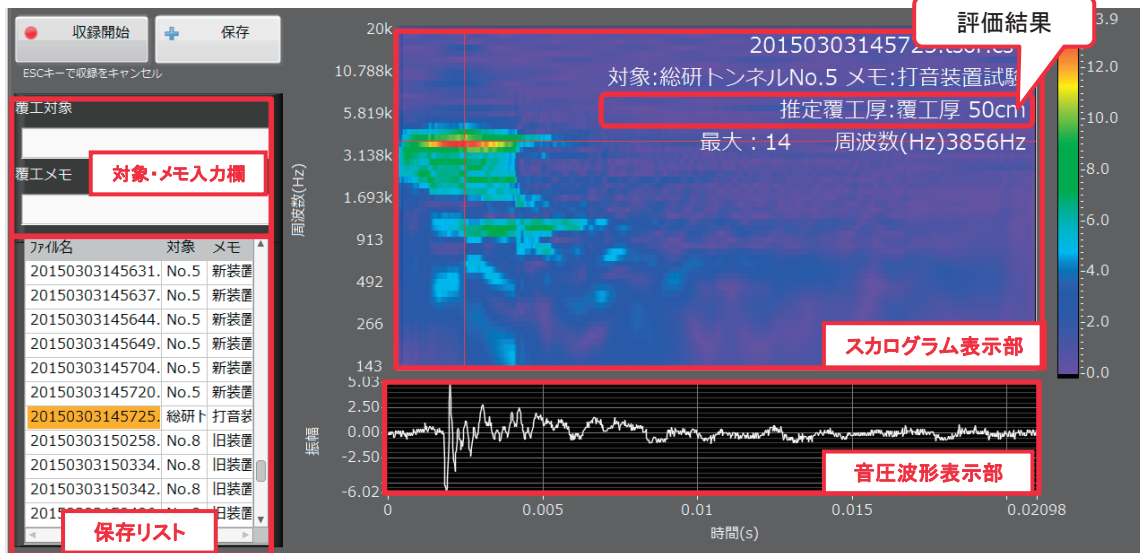
トンネル覆工コンクリートの打音測定状況



岩盤斜面中の岩塊の打音測定状況

【用途】

- ・トンネル覆工コンクリート中の空洞や剥離の有無，巻厚の調査
- ・岩盤斜面中の岩塊の安定性の評価



トンネル覆工コンクリートの健全度評価の例



岩盤斜面中の岩塊の安定性評価の例

特許第3822802号、他特許出願中。